記者発表資料

がんばろう！東北

平成３０年３月１６日
東 北 地 方 整 備 局

３月２３日一関市で認定証授与式を開催

【平成２９年度「手づくり郷土(ふるさと)賞」（国土交通大臣表彰）】
『「骨寺村荘園遺跡(ほねでらむらしょうえん)」等の保全と地域の活性化を目指す活動』

「手づくり郷土(ふるさと)賞」は、地域づくりに取組む活動団体等の優れた地域活動を表彰する制度で、平成２９年度で３２回目の開催となる国土交通大臣表彰です。今年度、東北管内からは一般部門で２件選定されています。

この度、岩手県一関市の骨寺村荘園遺跡を拠点として活動している『「骨寺村荘園遺跡」等の保全と地域の活性化を目指す活動』の認定証授与式を開催しますので、お知らせいたします。

≪認定証授与式の開催概要≫

応募件名	**「骨寺村荘園遺跡」等の保全と地域の活性化を目指す活動**
応募団体	・本寺地区地域づくり推進協議会 ・岩手県 ・一関市
認定証授与式	・日時：平成３０年３月２３日（金）１１時～（３０分程度） ・場所：骨寺村荘園交流館　「風のシアター」ルーム（別紙１参照） ・住所：岩手県一関市厳美町字若神子２４１－２ ※認定証授与式詳細については別紙２参照
その他	認定証授与式終了後、認定団体から交流館展示スペースの案内を予定（３０分程度）

〇取材について
・当日の受付は３０分前から行います。
・取材は、担当者の指示に従って下さい。
・展示スペース案内時も取材可能です。

〇東北管内における平成２９年度「手づくり郷土賞」選定案件
・「骨寺村荘園遺跡」等の保全と地域の活性化を目指す活動　（岩手県一関市）
・石巻南浜津波復興祈念公園における市民の伝承活動　（宮城県石巻市）

※なお、「石巻南浜津波復興祈念公園における市民の伝承活動」の認定証授与式は、３月７日に開催済です。

〈発表記者会〉岩手県政記者クラブ・一関市政記者クラブ・宮城県政記者会
東北電力記者会・東北専門記者会

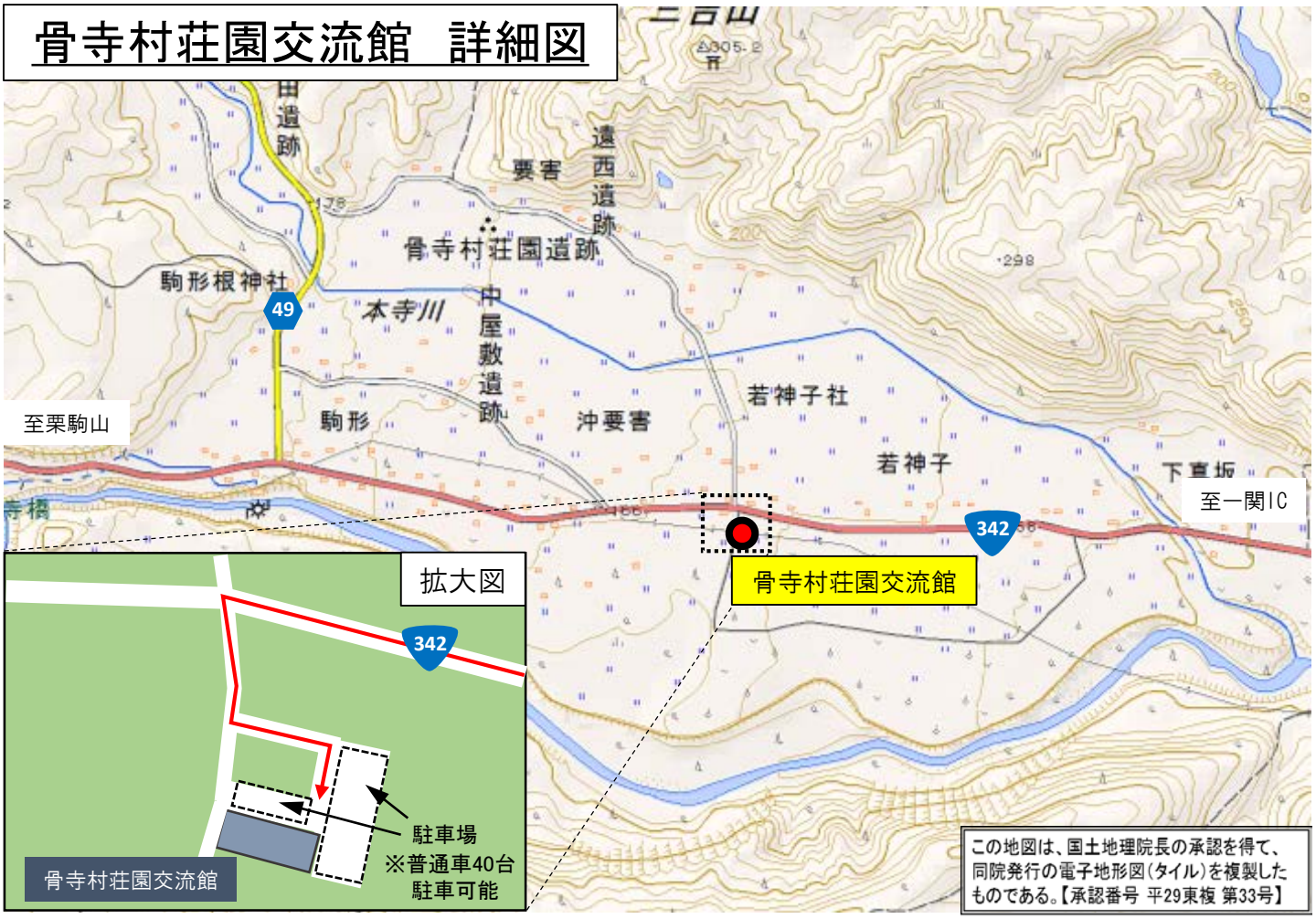
問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　代表　０２２－２２５－２１７１
企画部　企画課　課長補佐　桐山(きりやま)　久夫(ひさお)　（内線：３１５６）

別紙1

骨寺村荘園交流館　位置図



骨寺村荘園交流館　詳細図



別紙２

平成２９年度　手づくり郷土（ふるさと）賞

＜「骨寺村荘園遺跡」等の保全と地域の活性化を目指す活動＞

認定証授与式　次第

日時　平成３０年３月２３日（金）11:00～11:30
会場　一関市　骨寺村荘園交流館
「風のシアター」ルーム

１．開　式

２．主催者挨拶　　［東北地方整備局　局長］

３．認定証授与　　［東北地方整備局　局長］

４．受賞者挨拶　　［一関市長　ほか］

５．活動報告　　［本寺地区地域づくり推進協議会］

６．閉　式

～　終了後、記念写真撮影　～

注）災害発生時などの緊急時等には、内容が変更される場合があります。

参考

平成２９年度　手づくり郷土賞　【一般部門】　受賞案件概要

案件名　「骨寺村荘園遺跡」等の保全と地域の活性化を目指す活動　（岩手県・一関市）



▲昔ながらの田園風景が引き継がれている「骨寺村荘園遺跡」



▲老若男女が参加している稲刈体験交流会

＜活動内容＞

世界遺産「平泉」の関連資産となっている骨寺村荘園遺跡と一関本寺の農村景観を継承するため、平成16年に協議会を発足し様々な活動に取組んでいます。地区に残される水田を活用した「稲作体験イベント」は、老若男女・地区内外問わず例年400名が参加。田植えや収穫祭が適時開催され、都市・農村間交流が促進されています。平成27年には、市・地権者らが管理協定を締結し、小区画水田が残されている景観の保全と活用強化を図るなど、地区住民が一体となった農村景観保全と継承活動に取組んでいます。

＜活動主体＞

本寺地区地域づくり推進協議会

＜対象となる社会資本＞

国史跡「骨寺村荘園遺跡」及び国の重要文化的景観
国道342号
一級河川本寺川